

# SJだより

佐世保実業高校の情報通信  
通巻 106 号

2017 1

〒858-8588

佐世保市母ヶ浦町888-1 平成29年1月31日発行

TEL 0956-48-8881

佐世保実業高等学校  
発行責任者 嶋田 一郎

http://www.sajitsu.net/

保護者連絡用QRコード(登録サイト)



## 「デルフォイの神託」

校長 嶋田 一郎

昨年、九州国立博物館で「黄金のアフガニスタン展」が開催された。

アフガニスタンは古くから「文明の十字路」と言われるように、さまざまな地域から人々が集まり、多彩な文化が華開いた地域である。紀元前にアレキサンダー大王が築いた大帝国は、その死後に分裂。紀元前300年頃、領土の一部だったアフガニスタン北部に植民都市アイ・ハヌムが作られた、と文献にある。発掘で、ギリシャ風の神殿、宮殿、体育場、半円形の劇場などが見つかり、多くの美術品や工芸品も見つかった。石碑の台座には、古代の人々が規範とした言葉であるデルフォイの神託の一部が刻まれていた。神託とは、神の意を伺い、その時伝えられた言葉である。

幼きものは行儀よき者となり  
青年とならば自制知る者となり  
壮年とならば正義知る者となり  
老年とならば良き助言者となれ  
されば汝、悔いなき死を得ん

この言葉は、紀元前の言葉である。しかしながら、現代にも通用する。

いつの世も真理は変わらないのである。1年のスタートにあたり、皆さんが上記のデルフォイの神託にあるように、行儀よく自制ができ、正義を知る者となることを願う。

## 「日常の五心」を実践し、実りある一年に

1月10日(火)、年初めの自励集会で、校長先生から新年の挨拶がありました。その中で、「日常の五心」という言葉が紹介されました。

「はい」という素直な心 「すみません」という反省の心  
「おかげさま」という謙虚な心 「私がします」という奉仕の心  
「ありがとう」という感謝の心

明るく大きな声で「はい」と答えられると非常に気持ちが良いものです。「すみません」という反省の心、「おかげさま」という謙虚な心。中でも「私がします」という奉仕の心が非常に重要です。例えば、ゴミが落ちていて「誰かがやるだろう」と思えば何も片付きませんが、一人ひとりが「私が…」と行って行動することで、それが当たり前になるのです。

最後は、「ありがとう」という感謝の心です。ちょっとしたことにも「ありがとう」という気持ちをもってあらゆることに挑戦し、新年を実りある一年にしてください。

## 釜山電子工業高等学校との国際交流

昨年、12月19日(月)～21日(水)までの3日間、姉妹校の釜山電子工業高校を国際交流会で訪問しました。年1回、お互いの学校を交互に訪問し、交流を深めることを目的にしています。

3回目となる今回の訪問では、「空手の演武」と「よさこい舞踊」を披露しました。皆さんから熱烈的な歓迎を受け、本校の演技が始まると拍手喝采で大いに盛り上がりしました。その後、学校見学では、身振り手振りや覚えてたの韓国語でコミュニケーションを取る生徒たちの姿が、古くからの友人のようで、微笑ましい光景でした。来年度は、釜山の生徒たちが来校します。更に、日韓の友情の輪を広げていきたいものです。



## 「新年度に向けて…」 - 各学年主任から

第1学年主任 柴山 大志 先生

謹んで初春のお慶びを申し上げます。さて、平成29年も早1ヶ月が過ぎようとしていますが、進級に向けての準備の方はどうでしょうか。2月27日からは最後の定期考査が予定されております。「終わり良ければすべて良し」です。頑張りましょう！

第2学年主任 岩本 英則 先生

皆さん、新年の抱負は決まりましたか？「木鶏」という言葉があります。闘鶏で最も強い鶏は、まるで木でできているかのように落ち着いているのだそうです。

自分を高める年であるように祈っています。

第3学年主任 松永 覚 先生

あけましておめでとうございます。今年は、皆さんの新しい門出の年となります。

日々できることをしっかりやり遂げてください。努力は必ず報われるものです。

頑張ってください。期待しています。

## 3年生の進路状況報告 - 就職率100%達成

平成28年度は、不安定な世界情勢の中、国内経済も都市部と地方での格差が解消されていない状況において、本校としても進路決定100%を目標に様々な取り組みを行ってきました。夏季休業中には、就職・進学試験合格を目指し、「就職・進学合宿」を実施。SPIⅡや論文・作文、面接指導にも力を入れてきた結果、今年度も、念願の就職率100%を達成することができました。

一方、県内外の大学をはじめ、短大や専門学校への進学状況は、現在、93%の合格率となっています。今年度も進路決定100%を目指して最後まで頑張りましょう。

## 第2回「学校評価アンケート」から

年2回実施する本校の学校評価は、満足度を数値で表しています。

例年、生徒アンケートでは、2回目の結果が低下傾向ですが、今年度は23項目中、12項目で1回目より向上していることが大きな特徴でした。

また、保護者アンケートにおいても「佐実を選んでよかった」の項目が年々向上しており、本校教育に対する御理解をいただいています。これも、昨年度までの反省を踏まえた新たな教育活動の取り組みや、生徒の学校行事への積極的参加などが向上につながったものと思います。この結果を来年度の学校運営に活かしていきます。